

平成31年度 竈幼稚園教育構想図

県の重点目標・市の重点目標

<県> 幼稚園教育
温かさのある幼稚園

<研修テーマ>
幼児期のふさわしい豊かな学びのある生活を願って

<市>
人間力と社会力を核とする心の教育を基本に、確かな学力の定着を図り、安心安全で魅力ある教育を推進する。

幼児の実態

- ・少人数の環境の中で、安心して自分を発揮する姿が見られるが、クラス内での友達とのつながりや関係性が固定化しやすい。
- ・自分の考えや思いを教師に伝えることはできるが、友達同士で伝え合う力に課題がある。
- ・遊びや活動への興味・関心はあるが、長続きせず、集中力や持続性に欠ける姿が見られる。

地域・保護者の実態

- ・保護者は協力的な人が多いが、子どものペースに合わせすぎて保護者としての判断を子どもに伝えられない人もいる。
- ・地域は、自分の地区の幼稚園として大事に思ってくれ、協力してくれる方が多い。自然体験や収穫体験などに恵まれている。

本園の教育課題

- ・幼児が主体的に遊びに取り組み、遊びを発展させていく力を育てる。
- ・身近な人や環境にかかわり、実体験を通して感性豊かな子を育てる。
- ・言葉のやりとりを通して、自分で判断し行動する力を育てる。
- ・小規模園のよさを活かし、家庭や地域と協同した子育てを推進する。
- ・基本的生活習慣の自立を家庭と共に身につけさせていく。



園目標
瞳きらきら かまどの子



重点目標
心豊かな意欲のある子を育てる

学年目標

年少	年中	年長
安心して園生活を過ごし、自分のやりたいことを見つけて、夢中になって遊ぶ楽しさを味わう。	自分の思いを伝えたり、友達の気持ちに共感したりしながら一緒に遊ぶ楽しさを味わう。	思いや考えを伝え合いながら、友達と力を合わせて最後まで取り組む充実感を味わう。

研修テーマ 子どもの主体性を育む保育の工夫

感性を豊かにする体験	意欲を育む遊びの充実
<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然とのふれあい ・異年齢交流の工夫 ・絵本の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・やってみたいと心が動く保育の工夫 ・一人一人のよさを活かす保育の工夫 ・体を動かす遊びの充実 ・聞く話す力の育成

<家庭や地域との連携>
 ○家庭との連携 ○地域との連携 ○富士岡中校区連携・一貫教育の推進